

ごみステーションの現状について

(1)ごみステーション整備に係る補助金交付制度

平成28年4月1日からごみステーション整備に係る補助交付要綱を施行し、ごみステーションにごみボックスを設置する区・町内会等に対して、購入費の一部を補助する制度を開始しています。

補助金交付申請実績 ごみステーション30箇所54台（平成28年11月末現在）

不二町町内会を第1号に、高森台、押沢台など東部地区を中心に補助金交付を実施。



ごみボックス使用前（イメージ）

ごみボックス使用后（不二町）

(2)ごみステーションの防鳥用ネット貸し出し

カラスや小動物からごみ袋の中身を荒らされることなく、ごみステーションの清潔保持を図るため、市では、ごみステーションを管理する区・町内会等に対して、防鳥用ネット（3m×2m）の無償配付しています。

さらに、収集業務と並行した調査により、ネットの未使用や、ごみがネットからあふれているステーションに、ネットの適正使用を呼びかける掲示を順次実施中です。

市内約7,100箇所のうち約700箇所



掲示前



掲示後

カラスによるごみの散乱被害を防止しましょう!!

市では、ごみステーションを管理する区・町内会等に対して、防鳥ネットの無償配布を行っています。

詳しくは下記までお問い合わせください。



(防鳥ネット使用例)

問い合わせ先 春日井市環境部清掃事業所
〒486-0804 春日井市高米町 4957-2
TEL 0568-84-3211 FAX 0568-83-5402
E-mail seisoigy@city.kasugai.lg.jp

掲示（拡大）

(3)ごみステーション監視活動

ごみステーションに残される違反ごみ減少を図るため、ステーションにおける早朝啓発活動を実施。平成28年10月、中切町及び大手町において、試行的に実施し、11月から12月中旬までの予定で、事前調査結果に基づき、市内全域で実施中です。

市内30ステーション各々2日間



ごみステーション監視活動の様子